

旧日本銀行新潟支店長役宅指定管理者 事業計画概要

中央区地域課

| 項目 | 新潟絵屋・新潟ビルサービス共同企業体(選定者) |
|----------------------------|---|
| <p>1. 事業者の概要</p> | <p>(代表団体) 株式会社 新潟ビルサービス 設立 S38. 4. 1 資本金 5 千万円 売上高 3, 924, 389 千円(平成 28 年 9 月末) 従業員数 1, 939 名 事業内容 建築物及び施設の維持管理・運営の請負, 建築物及び建築設備の設計・施工・監理の請負, 清掃用機材及び用品の販売, 警備保安業務(常駐・機械), 労働者派遣事業 他 指定管理実績 旧齋藤家別邸, 旧日本銀行新潟支店長役宅, 白山公園燕喜館及び市民茶亭遊神, 新潟市民プラザ, 新潟市市営住宅Bブロック 他</p> <p>(構成団体) 特定非営利活動法人 新潟絵屋 設立 H17. 3. 4 資本金 NPO法人のためなし 売上高 10, 966 千円(平成 29 年 3 月末) 従業員数 17 名 事業内容 展覧会の企画と開催, 展覧会に関連する又は美術・芸術一般に関連する催しの開催, 美術作品・美術に関連する書籍・物品等の販売 他 指定管理実績 旧日本銀行新潟支店長役宅</p> |
| <p>2. 経営理念</p> | <p>新潟絵屋は、美術に触れる場のイメージそのものを広げ、美術品を楽しむことが日常生活の一部であるような環境づくりへの寄与を新潟の町中につくりだすことを理念とする。 新潟ビルサービスは清潔・安全・快適なビル環境を目指し、お客様の利益を最優先に考え、技術力と組織力、そして長年の実績で蓄えた知識と経験を生かし、さらなる品質の向上と効率的な運営に努めていく。</p> |
| <p>3. 応募の動機</p> | <p>さまざまな自主事業を展開し、建物と庭園の魅力にさらに深く目を開くことができ、場所の声を引き出す展示やパフォーマンスを実際に身近に体験することで、この空間が持つ大きな可能性を感じています。砂丘館を舞台に新潟の文化を愛する人々の輪を広げたい、西大畑地区を中心とした地域との連携をしていきたい、砂丘館から新潟の文化を広める人材を養成したい、点から線へ、線から面へと新潟の観光振興に寄与したいといろいろな夢を持って応募した。</p> |
| <p>4. 運営の基本方針</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「中規模文化施設」としての特性をさらに深め、良質な展覧会・パフォーマンスを行うことで、芸術文化活動が市民の日常に浸透していくことに努める。 ・貴重な歴史文化資源を親しみやすく活用し良好な状態で次世代に受け継ぐ。 ・文化施設、地域団体やグループとの連携をより一層進め、市民文化の創造を進める。 ・今まで培ってきた経験をもとに市民や利用者の要望に応え、一層のサービス向上に努める。 ・行政の代行者として、民間の弾力性、柔軟性をもって運営にあたるという指定管理者制度の基本を健全に全うする。 ・特定の団体や事業に傾倒せず、公正公平な運営を推進する。 ・効率的な運営を心がける。 |
| <p>5. 運営組織の構成及び人員配置と職能</p> | <p>館長を運営責任者として5人の多様な勤務形態の受付員を配し、建物・庭園管理、接客運営、自主事業企画運営、貸室対応業務、事務、喫茶業務の総合力により組織を構成する。非常勤の文化担当者が生活文化活動の企画運営を行い、館内解説・展覧会会場係、イベントスタッフ、庭園管理などの活動をボランティアが担う。</p> |
| <p>6. 職員の資質の向上・継承</p> | <p>研修・教育が必要不可欠と考え、継続的に各種研修を実施する。また、自主事業の企画・運営は担当者の意欲、経験、人脈が生かされる仕事である。担当者の意欲を継続できるような環境を職場内に作り出すとともに、館長のノウハウを継承できるような機会を設ける。</p> |
| <p>7. 災害・事故対策</p> | <p>平常時に危機予知・予防・発生時の防災準備をマニュアル化し教育訓練を行い不測の事態に備える。万が一の非常事態発生時には現在発生中の被害を最小限に食い止め、二次災害を防止・危機を収束させ正常な状態に戻すことを第一とする。新潟ビルサービスは新潟の歴史的な木造建築物の指定管理を多数している経験を生かし、歴史的・文化的価値を十分に理解し、災害及び事故に備える。</p> |
| <p>8. 苦情対応</p> | <p>苦情を申し立てる人の立場に立って聞く姿勢と、苦情を施設発展の貴重な意見と捉えて対応することにより、安心と信頼が生まれる。施設内で起こった苦情的感情は施設内で解決し、気持ちよくお帰り頂けるよう最善を尽くす。館長が苦情対策責任者となり、苦情処理マニュアルに基づき対応し、必要に応じ新潟市担当者に第三者の立場で関わっていただく。苦情内容等の記録を整備し、定期的なミーティングで情報の共有化、一元化を図り、マナー研修など教育に生かしPDCAサイクルを実施し、再発防止を図る。</p> |
| <p>9. 個人情報の取扱</p> | <p>個人情報保護の重要性と指定管理者としての社会的な役割を認識し、あらゆる面で個人情報の適切な保護に努める。全スタッフは新潟市が定める個人情報保護条例及び個人情報に関する取り扱いを遵守し、砂丘館個人情報保護規定に基づいて個人情報を正確に取扱い、市民の個人情報を守り、その信頼に応える。</p> |
| <p>10. 市民文化の向上を図る機会の提供</p> | <p>自主企画展、芸術文化の催し、生活文化の催しを三つの基本とする。 ・自主企画展：新潟の優れた作家の美術家や、現代的な意義を持つ優れた作家の個展やグループ展を蔵他で6事業開催する。 ・芸術文化の催し：新潟の音楽家、パフォーマーの公演を月に1回程度行う。 ・生活文化の催し：伝統的な住空間を生かした日本の生活文化を体験する催しを11事業行う。 ・その他：砂丘館セミナー、ふるまち新潟おどり鑑賞講座、近隣施設との連携企画</p> |
| <p>11. 施設利用の促進</p> | <p>来館者目標 12, 000 人 歳入 600, 000 円とする。 当館は集客を目標にする施設ではなく、訪れた方が寛ぎ、静かな雰囲気になれることが重要と考えているので無理な目標を設定しない。しかし、来館者が満足と感じ、リピーターとなるようにおもてなしの心で接する。</p> |
| <p>12. 維持管理方法</p> | <p>砂丘館は昭和初期の建物なので、現状の維持管理と延命のため予防保全の立場で維持管理を行っていく。木造建築を長持ちさせるためには、構造耐力上の地盤沈下防止と雨漏りによる腐朽防止が重要と考え、点検を重視する。 ・基礎のひび割れや床下換気状況、土台・床組みのたわみや白蟻の蟻道、床や壁の傾き等の点検を行う。 ・定期的な点検により、瓦の破損・落ち葉による雨樋の排水不良・壁面の破損等による雨漏れ浸水を防ぐ。</p> |